

2023

JAいるま野
第九次中期3ヶ年計画重点取組事項

「自己改革」の実践

理念

人に優しい豊かな地域社会を目指して



基本方針 1

農業者の所得増大・
農業生産の拡大

基本方針 2

豊かで暮らしやすい
地域社会の実現

基本方針 3

協同活動を支える
経営基盤の確立

2023「自己改革」の実践

基本方針 1 農業者の所得増大・農業生産の拡大

消費者の信頼に応え、安全・安心な農産物を持続的・安定的に供給できる地域農業を振興し、農業者の所得向上に取り組みます。

「01」 農畜産物の販売力強化

- ◆ 消費者・実需者ニーズに応じた生産計画に基づく有利販売
- ◆ 主力品目の契約取引販売の拡大
- ◆ 狭山茶の販路拡大、委託加工事業の拡大



「02」 農業所得安定を図る営農指導

- ◆ 経営規模に応じた営農相談機能の強化

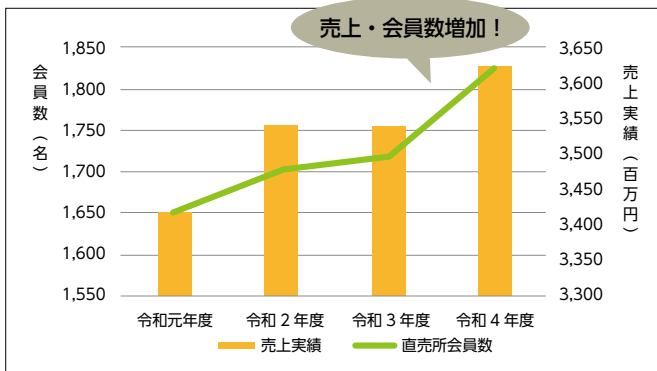


「03」 生産量の拡大に向けた支援

- ◆ 生産量向上に向けた栽培管理支援
- ◆ 競争力ある産地形成
 - さとも、ほうれん草の産地強化
 - 次期重要品目の主力品目への育成

「04」 直売・産直による販売力強化と生産支援

- ◆ 魅力ある品揃えと集客力の強化
- ◆ 量販店と連携した産直販売の強化



「06」 JA 総合事業の事業間連携を活かした経営支援

- ◆ 信用・共済事業との連携、相談活動の強化



「07」 次世代の担い手づくりと支援

- ◆ 新規就農者の育成と継続的な営農相談・指導
- ◆ 多様な農作業労働力の確保や省力化に向けた取組み
- ◆ いるま野アプリや集落営農との連携による農作業受委託支援



「05」 農業トータルコストの低減

- ◆ 肥料・農薬の担い手直送規格の普及
- ◆ 土壌診断に基づく適正施肥の推進
- ◆ 環境配慮型資材の普及
- ◆ コンテナ出荷の拡大、出荷規格の見直し

環境配慮型肥料



エコレットシリーズ



※農作業受託件数は、農作業受託組織連絡協議会の受託件数です。



基本方針2 豊かで暮らしやすい地域社会の実現

JAの総合事業を通じて組合員・地域住民との協力の力により、豊かで暮らしやすい地域社会の実現に取り組みます。

《01》JAくらしの活動の充実

◆地域・組合員・JAのつながりによる地域コミュニティの活性化



地域貢献活動の実施



子ども食堂農業体験学習



女性部の活動

《02》「資産形成・リスクへの備え・資産価値の向上」に向けた相談機能の強化

- ◆組合員・利用者の資産形成・運用支援
- ◆キャッシュレス社会への対応
- ◆ライフプランサポートの充実
- ◆問題解決型の相談・提案機能の充実



《03》SDGs への貢献

◆SDGs達成に向けた活動の推進



埼玉県
SDGsパートナー

基本方針3 協同活動を支える経営基盤の確立

組合員との関係強化による組織づくりに取り組むとともに、協同活動を支える経営基盤の確立に取り組みます。

《01》組合員の意思反映・運営参画

- ◆対話運動を通じた組合員の意思反映の促進
- ◆准組合員の地域農業への理解醸成に向けた収穫体験ツアーや情報発信



《02》デジタル化の促進

◆公式LINE「とれ蔵通信」の開設



《03》職場環境の充実と人材育成

- ◆働きやすい職場環境の整備
- ◆協同組合運動を支える職員の育成
- ◆働き方改革の実践と定着化
- ◆定年継続雇用者のキャリアプラン

《04》持続可能な経営基盤の構築

- ◆労働生産性の向上
- ◆収支改善施策の実施
- ◆事業収支改善のための事業体制整備
- ◆職員の相談力・提案力強化

令和4年度 重点取組指標の進捗について

1. 農業者の所得増大・農業生産の拡大への取り組み

(1) 「農業者の所得増大・農業生産の拡大」重点取組指標

◇対象者：共販出荷する組員

契約取引量の拡大による販売強化	令和4年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	実績	目標	目標
【想定】kgあたり17円増加 令和6年度目標 3,100 t	3,000 t	3,581 t	3,050 t	3,100 t

◇対象者：米を生産する組員

カントリー集荷量の拡大	令和4年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	実績	目標	目標
【想定】市場価格差1俵607円 令和6年度目標 4,300 t	4,200 t	4,506 t	4,220 t	4,300 t

◇対象者：直売所へ出荷する組員

直売所間相互流通による販売強化	令和4年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	実績	目標	目標
【想定】農直品平均単価251円 令和6年度目標 75,000点	70,000点	73,065点	72,500点	75,000点

◇対象者：主に基幹的農業従事者

肥料銘柄集約品目の普及拡大によるコスト低減	令和4年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	実績	目標	目標
【想定】1袋あたり48円～599円 令和6年度目標 25,900袋	23,400袋	25,401袋	24,700袋	25,900袋

(2) 農業資金供給への取り組み

◇対象者：主に基幹的農業従事者

項目	令和4年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
農業融資新規実行	目標	実績	目標	目標
農業融資新規実行 累積目標 3,600百万円	1,200百万円	931百万円	1,200百万円	1,200百万円

2. 豊かで暮らしやすい地域社会の実現への取り組み

項目	令和4年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
地域貢献活動の実践	目標	実績	目標	目標
地域貢献活動 累積目標 113回	39回	39回	38回	36回

全支店1回以上の開催

3. 協同活動を支える経営基盤の確立への取り組み

(1) 収支改善施策について

項目	令和4年度	令和4年度		令和5年度
	目標	実績	計画対比	目標
事業総利益	11,465百万円	11,741百万円	102.4%	10,723百万円
事業利益	1,872百万円	2,308百万円	123.3%	1,503百万円

(2) 経営基盤の確立に向けた組員との対話・意思反映

項目	令和4年度	令和4年度	令和5年度
	目標	実績	目標
正組員との対話・訪問	全戸訪問	全戸訪問	全戸訪問
准組員との対話・訪問（関係づくり人数）	関係づくり 1,200人	関係づくり 3,816人	関係づくり 1,200人
准組員収穫体験ツアー（回数・参加人数）	2回・40人	4回・94人	2回・40人
准組員懇談会（回数・参加人数）	1回・100人	中止	1回・100人

関係づくりとは、准組員懇談会やアンケートなどJAが特定の准組員に依頼した際に承諾が得られるような状況を言う。
中止については、新型コロナウイルス感染拡大時における安全性を考慮し中止とした。

